

ぜんそく、アトピー性皮膚炎、
小児・食物アレルギー講演会と Q&A

アレルギー疾患治療の 進化と新たな課題

- ニューノーマルの中での対応 -

参加無料
要申込 (先着 100 名)

2020年11月8日 (日)

13:00~16:00

オンライン開催 (ZOOM)

アトピー性皮膚炎の最近の話題について

すが ひらく
管 析先生

(東京大学医学部皮膚科講師)



子どものアレルギーを正しく知ろう

ますだ けい
増田 敬先生

(同愛記念病院小児アレルギーセンター・センター長)



気管支ぜんそく治療の進歩とそれを 最大限に享受するための「患者学」

とう やすお
黨 康夫先生

(国際医療福祉大学医学部呼吸器内科 教授)



Q&A

アレルギー疾患に悩むご自身や家族の不安や悩みを、直接専門医に質問
することができる絶好のチャンスです！お申込みの際にご質問をご記入
ください。多くの方々のご参加・ご質問をお待ちしております。

後援

厚生労働省

東京都

公益社団法人日本医師会

一般社団法人日本アレルギー学会

公益財団法人日本アレルギー協会

独立行政法人環境再生保全機構

公益社団法人日本皮膚科学会東京支部

申し込みはこちらから

・申し込みフォーム→



・当会ホームページ

<http://allergy.gr.jp/archives/1740>

主催 / お問い合わせ先

認定NPO法人日本アレルギー友の会

東京都江東区住吉 2-6-5 インテグレート村上 3 階

TEL 03-3634-0865 / FAX 03-3634-0850

毎週火曜日・土曜日 11:00 から 16:00 (祝日除く)

ホームページ: <http://allergy.gr.jp/>

e-mail: j-allergy@nifty.com

講演内容

アトピー性皮膚炎の最近の話題について

すが ひらく

管 析先生（東京大学医学部皮膚科講師）

【講演内容】

2018年4月にアトピー性皮膚炎に対する初めての生物学的製剤であるデュピクセントが発売され、アトピー治療も新時代に入ったと言えるでしょう。しかし、従来のステロイド軟膏を中心とした外用療法が中心であることは今も変わりません。正しい病態の理解、治療の選択をお手伝いできればと思います。

【略歴】

2007年 東京大学医学部卒業

2009年 東京大学医学部皮膚科入局

2010年 東京大学大学院入学

2014年 東京大学大学院卒業後、デューク大学免疫学教室留学

2017年 4月 東京大学医学部皮膚科助教

2017年 11月 同、講師

子どものアレルギーを正しく知ろう

ますだ けい

増田 敬先生（同愛記念病院小児アレルギーセンター・センター長）

【講演内容】

アトピー体質を持つ子どもたちに成長とともに食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、アレルギー性鼻炎などの異なるアレルギー疾患が次々と発症する状態をアレルギーマーチと呼びます。遺伝的な要因にアレルゲンとの接触、受動喫煙やウイルス感染などの環境的な要因が加わり発症すると考えられています。この数十年でアレルギーがどのような疾患であるかが詳しく分かるようになり、アレルギーマーチの予防や発症したアレルギー疾患の治療も変わってきています。ここでは気管支喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎を中心に最近の管理の考え方、治療の流れについてお話したいと思います。

【略歴】

1986年 埼玉医科大学卒業

1986年 同愛記念病院 小児科

1998年 国立療養所（現 国立病院機構）盛岡病院 小児科

2000年 国立療養所（現 国立病院機構）盛岡病院

アレルギー科医長

2005年 国際医療福祉大学 三田病院 小児科副部長・准教授

2009年 同愛記念病院 小児科医長

2016年 同愛記念病院 小児アレルギーセンター長

2018年 和洋女子大学 客員教授

新渡戸文化短期大学 非常勤講師

気管支ぜんそく治療の進歩とそれを最大限に享受するための「患者学」

とう やすお

黨 康夫先生（国際医療福祉大学医学部呼吸器内科 教授）

【講演内容】

気管支ぜんそくの治療において吸入ステロイド薬の役割は大きい。発作を予防するのに十分な効果がありかつ副作用が最少であることから、本薬剤を毎日きちんと使用することは大変重要である。本講演では患者目線での日々のぜんそく管理のコツについて概説する。

【略歴】

1991年 佐賀医科大学医学部医学科卒業

1993年 国立国際医療センター呼吸器科レジデント

1996年 社会福祉法人同愛記念病院 アレルギー呼吸器科医員

2002年 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻卒業

（医学博士取得）

2002年 東京都立駒込病院アレルギー膠原病科医員

2003年 英国国立心臓医研究所（ロンドン）気道疾患部門博士研究員

2007年 社会福祉法人同愛記念病院アレルギー呼吸器科部長

2020年 国際医療福祉大学医学部呼吸器内科 教授

（国際医療福祉大学三田病院）

ご参加にあたって



1. PC またはスマホがあればどこからでもご参加いただけます。

スマホの場合は WiFi 環境があることをご確認ください。

2. 当日参加できなかった方は、後日動画配信をいたしますので **11月8日講演会動画希望とお名前とメールアドレス**をご記入いただき当会メールアドレスまでご連絡ください。

3. Q&A では、お申込み時にいただいた質問と当日のチャットでのご質問に専門医がお答えします。時間の都合上、すべてのご質問にはお答えできないことがありますのでご了承ください。